第3121回 例会記録
２０１６年２月15日

甲府ロータリークラブ会報

甲府市相生２丁目２－17
電話　055－237－5475
www.kofu-rotary.gr.jp
info@kofu-rotary.gr.jp

世界へのプレゼントになろう

2015－'16年度 甲府RC会長テーマ「足元から」

会　長　進藤哲雄
副会長　由井久夫
副会長　細田　俊
幹　事　山口高明

２月22日 第3122回 例会プログラム

●３月５日地区補助金事業参加依頼の件
●入会式
　鈴木　寛 様（㈱JTB関東 法人営業甲府支店）
●会員卓話「青少年交換学生事業について」
　髙村　隆義 会員

本日のメニュー
天　重
ひじきの煮物
サラダ
フルーツ
他

次回例会

２月29日（月）

●講師卓話
「会員増強について」
　髙野孫左ヱ門パストガバナー

甲府ＲＣ携帯サイト
www.kofu-rotary.gr.jp

Rotary Song　「R・O・T・A・R・Y」　ソングリーダー　田中司郎

会長挨拶

会　長　進藤哲雄



本日は長期ビジョン策定委員会担当で防災危機管理に対しての卓話を雨宮治雄、武田英子 様からお伺いします。

台湾での地震、ＩＳのテロ、北朝鮮のミサイルの発射等、防災や危機管理に関する話題に事欠きません。今月の月間テーマ平和と紛争予防、紛争解決に向けた人々の努力の報われる日が本当にくるのか考えてしまいます。新聞のコラムに「テロは自由主義経済にとっての予測されるリスクの一つである。」と書いてあるのを見ました。リスク最小限にする為の努力の本気さが問われているのかもしれません。

それでは今日の一句です。

松尾芭蕉　　梅が香にのっと日の出る山路かな

芭蕉の風景の切り取り方ユーモアーのセンスが光る句です。

会長挨拶を終わります。

幹事報告

１）例会変更

甲府北ＲＣ　３月２日（水）18:30
　湯村　常磐ホテル　創立記念例会
　３月30日（水）　特別休会

甲府シティＲＣ　３月16日（水）12:45
　サンタマリア・デル・フィオーレ
　（川田町アリア内）
　㈱印傳屋 上原勇七　職場訪問例会
　３月23日（水）18:30
　ワインクラブ　例会場都合
　３月30日（水）　特別休会

２）本日より、富山RC65周年記念式典の参加確認を回覧させていただきます。訪問は６月11日８時半頃出発、12日の夜戻りの予定です。

先方の準備の関係上、２月中に参加者名簿を頂きたいとのことですので、少し先の話になりますが予定をご確認の上、奮ってご参加の程宜しくお願い申し上げます。

３）本日18:30よりホテル談露館様にて第２回クラブ協議会を開催いたします。18:00より食事の準備をしております。

理事・小委員会委員長・特別委員長の皆様は、ご出席いただけますようお願いいたします。

４）ロータリーレート　２月　１ドル＝120円

出席報告

（敬称略）

（会員数　１１１名）

	出席者数	出席率
本日の出席	92/107	８５.９８％
前々回の修正	105/105	１００％

（出席免除会員18名）

〔本日の欠席者〕
屋田、小尾、木田、後藤、五味、篠原、髙野、髙村（隆）、中村、平嶋、平井、松村（秀）、松村（昌）、三神、山内（章）
以上　15名

〔出席免除会員の本日出席者〕
飯島（忠）、長田（眞）、金丸、新海（照）、新海（治）、田中（好）、内藤（悦）、深澤、古屋、丸茂（紀）、宮城、山本（孝）、横山、西川（一）

〔他ＲＣに出席及びメークアップ会員名〕
２月７日　山梨第１分区ＩＭ
　野口、鶴田、上原（勇）、髙野、進藤、山口、秋山、淡路、磯部、楳窪、梅本、小林（日）、篠原、柴山、髙村（昇）、田中（司）、田淵、深澤、松村（秀）、山寺
２月９日　甲府南ＲＣ　斎藤、島村
２月12日　甲府東ＲＣ　熊倉、山内（章）、柿原、山内（大）、谷口、依田、清水
２月13日　第４回地区諮問委員会
　野口、鶴田、髙野、淡路、梅本、上原（重）、大森、川上、土屋、松村（秀）、古屋
２月14日　桐陽高校IAC認証状伝達式　鶴田、望月

■本日のゲスト

（外部卓話ゲスト）
株式会社 三和リース　　参与　雨宮　治雄 様
　防災情報館担当　武田　英子 様
米山奨学生　鐘 佑希さん

■前月の出席状況報告

出席小委員会　遠山　　薫 委員長

■雑誌紹介

雑誌・対外広報小委員会　雨宮　哲也 会員

■講師卓話

「防災危機管理について」

株式会社 三和リース　　参与　雨宮　治雄 様
防災情報館担当　武田　英子 様



今日は。㈱三和リースの防災士・武田と申します。本日は、防災について話をさせて頂こうと思います。災害や防災はテレビなどで特集されていることも多いので、すでにご存じの点もあると思いますが、今回は復習も兼ねた基本的な点をお話したいと思います。

そもそも防災とはどんな意味が含まれているか御存知でしょうか？防災を話すうえで大事なキーワードが３点あります。まず、「自助」。これは自分の命と安全を「自分自身で守る」ということです。自分自身を守ってこそ、家族や友人を助けにいくことが出来るのです。この自助に繋がるのが、「共助」。これは家族や地域の人・身近な人とともに協力し合い、助け合うことを言います。そして最後に「公助」。これは、国や自治体など行政による救助活動や支援物資の提供などの公的支援のことを言います。この３点が連携して最小限の被害に努めること＝「防災」と言います。その為にも正しい知識と準備が必要になってきます。この３点で一番大切なもの、それは「自助」です。「自助７割・共助２割・公助１割」これは２０年前に起きた阪神淡路大震災から今日まで変わらずに語り継がれている教訓の一つです。このことからも、自分自身を守ることの重要性を覚えて頂けたらと思います。

さて、災害と一言で言っても、様々な種類があります。大雨・強風・大雪・地震・噴火などの自然現象による自然災害。または、火災や騒音・爆発などの人が起こす人為災害等により受ける被害のことを災害と言います。中でも、自然現象による自然災害は、人間の力ではどうすることも出来ず、一度起きると多くの人が被害を受ける大災害になる危険が高まります。今回は、自然災害の中でも【大雪】について触れて行こうと思います。

日本では、国土の半分以上が豪雪地域に指定されており、約２千万人もの人々が豪雪地帯で生活を営んでいます。雪による災害は大きく分けて５種類あります。①積雪害：鉄道や道路に雪が積もり交通障害をもたらします。この交通障害に伴い、生活に影響を及ぼし、農作物に被害を与えます。②風雪害：吹雪によって視界が悪くなり、交通障害や事故をもたらします。降雪１cm以上の時は、踏み固められた雪(圧雪)がとても滑りやすくなっているので、運転には細心の注意を払って下さい。③雪圧害：積もった雪の重みで家屋や建物が倒壊し、果樹の枝が折れてしまう被害をもたらします。④雪崩害：斜面の雪の一部が崩壊してもたらされる災害を言います。漢字でもわかるように雪崩によっておこる被害です。この雪崩の衝撃は、コンクリートの建物も破壊すると言われていて、雪による災害の中で特に恐れられています。⑤着雪害：湿った雪が送電線や通信線に付着して、その重みで断線し鉄塔などが倒壊する被害を言います。気象庁では様々な注意報・警報等を発表していますので、日頃からチェックする習慣をつけると良いと思います。そして、内閣府の調査によると平成25年度の大雪による死者の75%は65歳以上の高齢者で、そのうち69%が除雪作業中に亡くなっています。この季節、まだ降雪の可能性もありますので、除雪作業をする際は、何かあった時も踏まえて必ず２人体制で行って頂けたらと思います。

最後に。災害が発生した際「誰かが何とかしてくれる」と思わずに、自ら「助ける人」になろうと思って頂けたら嬉しいです。その為にも、日頃から何を備え何が必要なのか・何をするべきなのかを考えるきっかけに今回の講演がなればと思います。ありがとうございました。

（敬称略）

ニコニコボックスご利用のかたがた

甲府ＲＣ

雨宮　俊彦　本日、㈱三和リースの参与 雨宮治雄様・武田英子様をご紹介させて頂きます。よろしくお願い致します。

進藤　哲雄、山口　高明
三和リース 雨宮様、武田様、本日の卓話を楽しみにしておりました。宜しくお願い致します。

清水　修一　先日の母の葬儀の際には、皆様方にご心配いただき、ありがとうございました。

・講師卓話：テーマ「防災危機管理について」
・講師：株式会社 三和リース　参与　雨宮 治雄 様
防災情報館ご担当　武田 英子 様
宜しくお願い致します！

清水　元章、野原　英男、山本　孝夫、岡本　啓、内海　公博、柴山　聡、遠山　薫、雨宮　哲也、加藤　吉一、小林　照俊、飯野奈津子、井上　俊和、林　邦久、森　隆行、磯部　優、金丸　康信、加藤　千典、斎藤　訓彦、佐々木宏明、野口　英一、杉本　裕昭、山寺　戦治、丸茂　紀彦、阪口　仁、安藤　耕治、柿原　正明、丹沢　良治、秋山　仁博

本日ニコニコ金額	34口 34,000円
ポリオプラス資金へ繰入	3,400円
ポリオ資金累計額	125,600円

（会報委員　丸茂正樹）